



大学等連携推進法人「大学アライアンスやまなし」



連携開設科目履修について

連携開設科目とは…

大学等連携推進法人制度により山梨大学、山梨県立大学において開設された科目であり、相手大学の科目を自大学の科目としてみなすことができます。それぞれの強みを生かし、山梨大学は理系、山梨県立大学は文系科目を多く開設しています。学生のみなさんは、本学の授業科目に加え、山梨大学で開講される連携開設科目も全学共通科目として受講することができます。

山梨大学の連携開設科目を履修する場合は、以下に従い履修登録、受講をしてください。

1. 履修と単位認定の条件について

2021 年度以降入学生		2020 年度入学生		2019 年度以前入学生	
履修	○	○	○	×	×
卒業単位への算入	○	○ (自由科目)	○ (自由科目)	×	×

1-1. 履修

2025, 2024, 2023, 2022, 2021, 2020 年度入学生は履修可能です。2019 年度以前入学生は履修できません。ただし、各科目には定員を設けており、超過した場合は抽選になります。

1-2. 卒業単位への算入

2021 年度以降入学生は、全学共通科目の基盤科目（基礎科目）又は総合科目（教養科目）として単位が認定されます。

2020 年度入学生は、全学共通科目の自由科目として認定が可能です。

Ex. 2025 年度入学生（国際政策学部生）の場合

全学共通科目「履修方法及び卒業必要単位数」の欄を見ると【*国際政策学部は、基盤科目の県大基礎科目群、データリテラシー科目群から「データサイエンス基礎Ⅰ」及び「データサイエンス基礎Ⅱ」、キャリアデザイン科目群から「キャリアデザインⅠ」もしくは「キャリアデザインⅡ」を含む 7 単位以上、総合科目の 9 科目群（その他は含まない）から 1 群を選択し 6 单位以上、かつ、それ以外の 3 科目群（その他は含まない）から 2 单位以上履修し 12 単位以上、

合計で 28 単位以上修得すること】という条件が記載されています。例えば、連携開設科目の「BLA-LA1601J0 データサイエンス入門」(2 単位) を履修し単位を修得すると、【基盤科目の合計 7 単位以上】に算入されます。

学生便覧 p78

今和6年度教育課程表【※履修・単位認定に関する規程別表に記載年次、時間数、授業形式等の項目を加えてあります。】						
全学共通科目						
授業科目の名称		配当年次	単位数	時間数	授業形式	履修方法及び卒業必要単位数
県大基礎	ウェブカム・レクチャー	I	15	講義	※人間福祉学部は、基盤科目の県大基礎科目群、データリテラシー科目から「データサイエンス基礎Ⅰ」及び「データサイエンス基礎Ⅱ」を含む7単位以上、総合科目の9科目群（その他は含まない）から1群を選択し6単位以上、かつ、それ以外の3科目群（その他は含まない）から2群を選択し12単位以上、合計で28単位以上修得すること。	
	カラミック基礎演習	I	30	演習		
	シティズンシップ概論	I	15	講義		
	データサイエンス基礎Ⅰ	I	15	講義		
	データサイエンス基礎Ⅱ	I	15	講義		
データリテラシー	情報学概論	I-2-3-4	2	30	演習	
	情報実験	I-2-3-4	2	30	演習	
	情報リテラシー	I-2-3-4	1	15	講義	
連携開設科目（データリテラシー）						
山梨学	山梨の歴史と文化	I-2-3-4	1	15	講義	
	山梨の自然と文化	I-2-3-4	1	15	講義	
	多分野連携プロジェクト化	I-2-3-4	1	15	講義	
	山梨の伝統と福祉	I-2-3-4	1	15	講義	
連携開設科目（山梨学）						
VUCA	VUCA時代のキャリアリエント	I-2-3-4	2	講義		
	地域のキャリア1	I-2-3-4	1	講義	*人間福祉学部は、基盤科目の県大基礎科目群、データリテラシー科目から「データサイエンス基礎Ⅰ」及び「データサイエンス基礎Ⅱ」、外語科目群から「英語」1, A, 及び「英語」2を含む7単位以上、総合科目の9科目群（その他は含まない）から1群を選択し6単位以上、かつ、それ以外の3科目群（その他は含まない）から2群を選択し12単位以上、合計で28単位以上修得すること。	
	地域のキャリア2	I-2-3-4	1	講義		
	グローバルマーケティングスキル	I-2-3-4	2	講義		
	地域の働き方	I-2-3-4	2	講義		
	問題発見の技法	I-2-3-4	1	演習		
	U理論と自己理解	I-2-3-4	1	演習		
	キャリア・デザインⅠ	I-2-3-4	2	30	演習	
キャリア・デザインⅡ	キャリア・デザインⅡ	I-2-3-4	2	30	演習	
	多分野連携イノベーション		1	15	講義	
	ヒューマンサービスのイノベーション		2	15	講義	
	インターネット	I-2-3-4	1	30	実習	

2. 履修登録から単位修得までの流れ



2-1. 履修登録

履修登録期間は9月22日（月）～9月25日（木）までです。山梨県立大学の科目と同様に履修登録をしてください。ただし、定員を設けている科目については抽選を行います。

Caution! 登録の際は、必ずシラバスを確認し、実施形態（遠隔か対面か）等を確認してください。

2-2. 抽選結果

履修登録後、定員をオーバーした場合は抽選を行います。抽選結果は、「Web ポータルシステム」上で履修決定者発表します。

2-3. アカウント取得

履修決定者の学生に、山梨大学から遠隔授業を受講するためのアカウントが、メールで届きます。9月30日（火）までに配信予定です。

2-4. 受講

受け取ったアカウントを利用して、山梨大学の授業を受講してください。
授業は10月1日（水）からスタートします。

2-5. 成績

試験・レポート等の評価を終え、成績公開日に「Web ポータルシステム」上で公開します。

3. 山梨大学の科目開講時期について

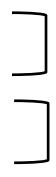
山梨大学では、前期、後期でそれぞれ同じ内容の授業を2回ずつ開講している科目があります。

Ex. 「令和7年度 全学共通科目 連携開設科目(主幹大学:山梨大学) 一覧」中で、学期に「1Q・2Q」「3Q・4Q」と記載されている科目は、各Q(クオーター)で同じ内容の科目を開講しています。

ご自身の時間割を確認し、都合の良いほうのQ(クオーター)を選び、履修登録してください。

各クオーターの日程は以下の通りです。

- ・1Q(4/14～6/11)
- ・2Q(6/12～8/8)
- ・3Q(10/1～12/1)
- ・4Q(12/2～2/9)



Ex. 「1Q・2Q」と記載がある科目は、1Qと2Qで同じ内容の授業を開講しています。

問い合わせ先

履修登録・成績付与について

飯田C 教務連携課（教務担当）TEL：055-224-5360 Mail：iidakyoumu@yamanashi-ken.ac.jp

池田C 池田事務室（教務担当）TEL：055-253-7859 Mail：ikedakyoumu@yamanashi-ken.ac.jp

アカウントについて

山梨大学 教務支援室共通科目グループ TEL：055-220-8731 Mail：uy-kyoumu@yamanashi.ac.jp

令和7年度 全学共通科目 連携開設科目（主幹大学：山梨大学）一覧

※「備考」欄に**対面授業**と記載のない科目については**遠隔授業（オンライン・ハイフレックス・オンデマンド等）**になります。

科目名			配当年次	単位	学期	曜日	時限	授業担当教員	受入定員	備考
データサイエンス デジタル社会 AI・データサイエンス 人間とコンピュータ 人と社会の情報化 AI・デジタル社会の歩み方（1） AI・デジタル社会の歩み方（2）	データサイエンス入門	1~4	2	後期	火	3	鈴木 一克	5		
	データサイエンス入門	1~4	2	後期	木	5	鈴木 一克	8		
	データサイエンス入門	1~4	2	後期	金	5	鈴木 一克	11		
	人間とコンピュータ	1~4	1	3Q・4Q	月	4	豊浦 正弘	5		
	人と社会の情報化	1~4	1	3Q・4Q	火	5	山際 基	5		
	AI・デジタル社会の歩み方（1）	1~4	1	1Q・2Q	水	3	坂田信裕	5	対面授業	
	AI・デジタル社会の歩み方（2）	1~4	1	3Q・4Q	火	5	岡村康弘	5	対面授業	
山梨学 山梨学 山梨学 山梨学	山梨大学からみる大学の歴史と現在	1~4	1	1Q・2Q	月	3	日永 龍彦	5		
	ワインと宝石	1~4	1	1Q・2Q	火	5	鈴木 俊二	5	対面授業	
	富士山学	1~4	1	3Q・4Q	水	3	中村 高志	5	対面授業	
	自然災害と都市防災	1~4	1	1Q・2Q	月	3	宮本 崇	5	対面授業	
デキザ ザイリ ンア	フューチャーサーチ	1~4	2	集中	なし		渡辺 喜道	100	学外実習あり。ただし両大学とも対面で行う回（発表会等）も予定している	
	就職活動を見据えた大学生活の全体像	1~4	1	1Q・2Q	火	1	伊藤 智基	5		
外 國 語	English for Studying Abroad I	2~4	4	前期	火・木	5	グレアム. P.	5	2年生以上が対象	
	English for Studying Abroad II	2~4	4	後期	火・木	5	バンディ. A.	5	2年生以上が対象	
	言語学への招待	1~4	1	1Q・2Q	水	2	仲本 康一郎	5		
基盤科目 留学生対象	日本事情I	1~4	1	1Q・2Q	水	2	伊藤 孝恵	5	対面授業	【履修条件】 事前にプレイスメント・テストを受験し、その結果により受講可能な科目が決まります。
	日本事情II	1~4	1	3Q・4Q	水	2	伊藤 孝恵	5		
	日本語初中級IA	1~4	2	前期	木	1	仲本 康一郎	2		
	日本語初中級IB	1~4	2	前期	火	2	江崎 哲也	2		
	日本語初中級IIA	1~4	2	後期	火	2	伊藤 孝恵	2		
	日本語初中級IIB	1~4	2	後期	木	2	江崎 哲也	2		
	日本語中級IB	1~4	2	前期	月	2	伊藤 孝恵	2		
	日本語中級IIA	1~4	2	後期	水	5	徳田 恵	2		
	日本語中上級I	1~4	2	前期	水	5	江崎 哲也	2		
	日本語中上級II	1~4	2	後期	月	2	仲本 康一郎	2		
	日本語上級I	1~4	2	前期	火	5	江崎 哲也	2		
	日本語上級II	1~4	2	後期	水	2	江崎 哲也	2		
	ビジネス日本語	1~4	2	前期	月	4	伊藤 孝恵	2		
	日本語L R	1~4	2	後期	水	5	布村 猛	2		
スポーツ	運動学習とスポーツ	1~4	1	1Q・2Q	火	1	関口 浩文	5		
	身近な健康情報を科学する	1~4	1	3Q・4Q	月	2	木内 政孝	5		
	筋肉をデザインする	1~4	1	1Q・2Q	月	4	安藤 大輔	5	対面授業	
	野外活動と生涯スポーツ	1~4	1	1Q・2Q	火	5	未定	5	対面授業	
	スポーツ科学と国際協力から探る社会課題解決	1~4	1	3Q・4Q	火	5	矢部 哲也	5	対面授業	

総合科目	ティ・コ・ニ・デ・ザ	生活設計論	1~4	1	1Q・2Q	月	2	志村 結美	5	対面授業
		心に寄り添うコミュニケーションスキル	1~4	1	1Q・2Q	月	2	正木 啓子	5	対面授業
	グローバル・スタディーズ	Intercultural Understanding through Images	1~4	1	1Q・2Q	水	5	奥村 圭子	5	
		ソクラテスの哲学	1~4	1	1Q・2Q	月	2	相澤 康隆	5	対面授業
		Language and Communication across Cultures	1~4	1	1Q・2Q	火	5	奥村 圭子	5	
		Health System and Well-being in the World	1~4	2	前期	水	3	宮本 和子	6	対面授業
		大学入学から考える多様性とアメリカ社会	1~4	1	3Q・4Q	水	3	吉田 翔太郎	5	
		グローバルヘルス入門 基礎編	1~4	1	1Q・2Q	月	3	宮本 和子	5	対面授業
		グローバルヘルス入門 実践編	1~4	1	3Q・4Q	月	3	宮本 和子	5	対面授業
		現代中国の社会と文学	1~4	1	3Q・4Q	水	3	大辻 富実佳	5	対面授業
		映画から見るラテンアメリカの国々（米国のヒスパニック社会を含む）	1~4	1	1Q・2Q	火	1	渡邊 晓	5	対面授業
		フランス現代思想	1~4	1	1Q・2Q	水	2	小林 成彬	5	対面授業
		ドイツフリーメイソン史	1~4	1	1Q・2Q	火	5	野口 健	5	対面授業
		中世ヨーロッパの社会と価値観	1~4	1	3Q・4Q	火	5	皆川 卓	5	対面授業
		Japan Viewed from the Inside and Outside	1~4	1	3Q・4Q	月	4	布村 猛	5	対面授業
全学共通科目	文化表現	現代美術入門	1~4	1	3Q・4Q	水	5	井坂 健一郎	5	対面授業
		ピアノ音楽からみる音楽と社会	1~4	1	1Q・2Q	火	5	池山 洋子	5	対面授業
		切り絵と文化	1~4	1	3Q・4Q	火	5	小島 千か	5	対面授業
		書の様式と鑑賞	1~4	1	1Q・2Q	火	5	清水 文博	5	
		ドイツ語圏の文学	1~4	1	3Q・4Q	月	4	寺田 雄介	5	対面授業
		暮らしの中の美と形	1~4	1	1Q・2Q	月	2	武末 裕子	5	対面授業
		映画の社会学	1~4	1	1Q・2Q	火	5	加藤 朋之	5	対面授業
		源氏物語の世界	1~4	1	3Q・4Q	月	2	池田 尚隆	5	対面授業
		漢文学入門	1~4	1	3Q・4Q	火	1	伊崎 孝幸	5	対面授業
		日本服飾史逍遙	1~4	1	1Q・2Q	月	1	岡松 恵	5	対面授業
ヒューマン	ガバナンス	わたしたちの法学	1~4	1	1Q・2Q	火	5	稻田 和也	5	対面授業
		歴史学からみた地域社会	1~4	1	3Q・4Q	月	3	大隅 清陽	5	対面授業
	ヒューマン	小説における〈他者〉の問題	1~4	1	3Q・4Q	火	5	齋藤 知也	5	
		人間理解の心理学	1~4	1	1Q・2Q	月	3	塙越 奈美	5	対面授業
		人間理解の心理学	1~4	1	3Q・4Q	水	2	工藤 日南子	5	対面授業
		人間理解の心理学	1~4	1	1Q・2Q	月	4	小野田 亮介	5	対面授業
		心理学への誘い	1~4	1	1Q・2Q	月	2	小澤 理恵子	5	対面授業
		心理学への誘い	1~4	1	3Q・4Q	月	2	進藤 聰彦	5	対面授業
		医工学と現代社会	1~4	1	1Q・2Q	火	5	岸上 哲士	5	
		頭と身体の運動学	1~4	1	3Q・4Q	月	2	木島 章文	5	
		医療の最先端	1~4	1	1Q・2Q	水	3	犬飼 岳史	5	
		人体の生命科学	1~4	1	1Q・2Q	月	4	宇賀 貴紀	5	対面授業
		臨床心理学を学ぶ	1~4	1	3Q・4Q	月	3	田中 健史朗	5	
		教養としてのジェンダー	1~4	1	1Q・2Q	火	1	角田 聰美	5	対面授業
		いじめ事例の検討から学ぶ発達臨床心理学	1~4	1	1Q・2Q	月	4	若本 純子	5	対面授業

	自己理解のための深層心理学	1~4	1	3Q・4Q	月	2	西谷 晋二	5	対面授業
	直近の子どもを取り巻く疾患と自らのウィルビーイングについて	1~4	1	1Q・2Q	月	2	川池 順也	5	対面授業
全 学 総 合 共 通 科 目	現代教育政策論	1~4	1	3Q・4Q	水	2	日永 龍彦	5	
	家庭の中のエレクトロニクス	1~4	1	1Q・2Q	月	2	矢野 浩司	5	対面授業
	水圈植物の生物学	1~4	1	3Q・4Q	月	3	芹澤 如比古	5	対面授業
	ガイア仮説と地球システム科学	1~4	1	1Q・2Q	月	2	松本 潔	5	対面授業
	物理パズルで親しむ身近な自然現象	1~4	1	3Q・4Q	月	4	長島 礼人	5	対面授業
	光る分子の科学	1~4	1	1Q・2Q	月	4	佃 俊明	5	
	生命を科学する	1~4	1	3Q・4Q	水	2	中川 洋史	5	
	地球科学の未解決問題	1~4	1	3Q・4Q	水	2	福地 龍郎	5	対面授業
	プラスチックの科学	1~4	1	1Q・2Q	月	3	森長 久豊	5	対面授業
	数と三角関数	1~4	1	1Q・2Q	火	5	吉田 夏海	5	
	数理モデル入門	1~4	1	3Q・4Q	月	3	宮川 雅至	5	対面授業
	現代生活とバイオテクノロジー	1~4	1	3Q・4Q	月	4	鈴木 堅太郎	5	
	障害学生支援技術	1~4	1	1Q・2Q	水	2	永田 真吾	5	
	現代社会のための応用行動分析学入門	1~4	1	1Q・2Q	月	3	松下 浩之	5	
	子どもと自然	1~4	1	3Q・4Q	月	4	佐々木 智謙	5	対面授業
	相対性理論への招待	1~4	1	3Q・4Q	月	4	山下 和之	5	対面授業
	数学的に考えるとはどういうことか	1~4	1	1Q・2Q	月	3	清水 宏幸	5	対面授業
	考古学からみた人類史	1~4	1	1Q・2Q	月	2	佐野 隆	5	対面授業
	現代数学入門	1~4	1	3Q・4Q	火	1	小池 健二	5	対面授業
	教育と思想の歴史	1~4	1	1Q・2Q	月	2	岩井 哲雄	5	
	DAW演習	1~4	1	3Q・4Q	火	5	河野 久寿	5	
	幼児期のインクルーシブ教育	1~4	1	1Q・2Q	月	4	吉井 勘人	5	対面授業
	乳幼児期の学びと社会	1~4	1	1Q・2Q	水	2	大野 歩	5	対面授業
	多様な教育的ニーズの理解と教育	1~4	1	3Q・4Q	水	2	内藤 千尋	5	対面授業
	障害のある子どもの発達保障	1~4	1	3Q・4Q	月	3	古屋 義博	5	対面授業
	手話	1~4	1	3Q・4Q	火	1	三枝 里江	5	対面授業
	子ども文化論	1~4	1	3Q・4Q	火	1	栗田 真司	5	対面授業
	学習のためのユニバーサルデザイン	1~4	1	1Q・2Q	月	4	永田 真吾	5	
	超小型電動車の力学	1~4	1	3Q・4Q	月	1	林 丈晴	5	対面授業
	初等確率論入門	1~4	1	3Q・4Q	月	1	未定	5	対面授業

令和7年度 教職課程科目 連携開設科目（主幹大学：山梨大学）一覧

科目名	配当年次	単位	学期	曜日	時限	授業担当教員	受入定員	備考
英米文学講読Ⅱ	2	2	前期	金	4	加藤 千晶		オンライン可
継続観察実習	2	4	後期	水	1,2	秋山 麻美		

Q&A

Q1. 連携開設科目とは何ですか。

A. 連携開設科目とは、大学等連携推進法人制度により山梨大学、山梨県立大学において開設された科目であり、相手大学の科目を自大学の科目としてみなすことができます。

令和元年度、国立大学法人山梨大学と公立大学法人山梨県立大学は一般社団法人大学アライアンスやまなしを設立し、令和2年度に大学等連携推進法人の認定を受けました。これにより、令和3年度から相手大学の科目を自大学の科目としてみなすことができる「連携開設科目」を開設できるようになりました。

Q2. 連携開設科目の授業はどのように行われていますか。

A. 基本は遠隔授業ツール（Teams等）により、オンライン授業を実施しています。キャンパス間の移動を考えず受講が可能です。対面での授業もありますので、p4~6「令和7年度連携開設科目（主幹大学：山梨大学）一覧」及びシラバスを必ず確認してください。

Q3. 連携開設科目の単位は、どのように扱われるのですか。単位互換制度とは違うのですか。

A. 連携開設科目は、自大学の科目として単位を取得できます。他の大学等で修得した単位をもって自大学の授業科目の履修とみなす単位互換制度とは異なります。

Q4. どのような科目が開設されていますか。

A. 山梨大学では、工学系などの理系科目を多く開設しています。山梨県立大学では、山梨大学において開講科目数が少ない文系科目を開設しています。

Q5. 履修希望者が定員を超えたたらどうするのですか。

A. 履修希望者が定員を超えた場合は抽選処理により履修者を決定しています。定員についてはp4~6「令和7年度連携開設科目（主幹大学：山梨大学）一覧」を必ず確認してください。

Q6. 山梨大学に車で通うことはできますか。シャトルバスはありますか。

A. 大学内に駐車場はないため、原則、公共交通機関や自転車、バイクを利用してください。月曜日の一部時間帯には、両大学を結ぶシャトル便を運行します。詳細は別途お知らせします。

Q7. 成績評価はどのように行われるのですか。

A. 成績評価は試験だけではなく、さまざまな方法があります。詳細については各科目のシラバスを参照してください。

Q8. 他大学の先生が担当する科目を履修しても、成績評価などで不利益が生じることはないのですか。

A. 不利益はありません。所属大学の区別なく公正・公平に行われます。